



かぎん文化財団賞



かぎん文化財団



公益財団法人かぎん文化財団は、地域文化の発展向上および地域の活性化に寄与することを目的に平成9年3月に設立されました。毎年事業の一つとして、鹿児島県の芸術・文化スポーツ等の発展向上に顕著な貢献が認められる個人および団体を表彰する「かぎん文化財団賞」を設けております。2026年度は次の4名の方に本賞をお贈り致しました。また本年度助成先および過去の受賞者・助成先については、鹿児島銀行ホームページをご参照ください。（お問合わせ 公益財団法人かぎん文化財団事務局 TEL099-239-9766）

表彰先案内

劇作家

うえだ みわ

上田 美和 さん



- 加治木町出身。現在、鹿児島県立伊集院高校演劇部顧問。
- これまで高校演劇の大会では、九州大会に10回、全国大会に3回出場。さらに昨年12月の九州大会で最優秀賞を受賞し、令和8年7月秋田県で開催される全国大会へ4回目の切符を手に行っている。
- 創作脚本賞の受賞は九州大会2回、全国大会3回となる。全国大会で創作脚本賞3度受賞は歴代トップタイである。
- 昨年12月、佐賀県で開催された九州大会では、生徒たちとハンセン病問題を描いた「そのひとの名前」で最優秀賞を受賞し、創作脚本賞も受賞した。
- 今後も指導者として、地域の芸術文化の発展向上、および地域の歴史継承、高校演劇の発展に寄与していくものと期待される。



美術／画家

みやうち ゆか

宮内 裕賀 さん



- 鹿児島県生まれ。鹿児島県立志布志高等学校卒業。タラデザイン専門学校卒業
- イカの美しさに魅了され、2004年からイカだけを描き続けている。
- 作品や制作姿勢に対する評価は高く、2024年には上野の森美術館で開催されたVOCA展に出品するなど全国展にも引っ張りだこである。鹿児島県霧島アートの森の企画展も開催した。
- イカにこだわり続けている制作スタイルは、TV・新聞等のメディアにも注目され、地元TVやNHK総合、BS、民放キー局への出演歴があり、地元紙や日経・朝日の大手紙にも掲載された。
- 昨年は枕崎国際芸術賞展や南日本美術展で入選するなど地元での活動にも力を入れている。
- 今後ますますの活躍が期待される。



音楽／ソプラノ

くもと なつき

隈元 奈津希 さん



- 鹿児島県立松陽高等学校音楽科声楽専攻
- 東京藝術大学音楽学部声楽科を卒業
- これまでに声楽を齊藤玲子、日比敬子、秦真美子の各氏に師事
- 霧島国際音楽祭にてアンドレア・ロスト（ソプラノ）、名古屋にてイヴァン・デフラビアンコ（テノール）イタリアミラノにてF.チュドリンズ（ソプラノ）の各氏マスタークラス受講
- 第29、30、31回鹿児島県高等音楽コンクール声楽部門金賞。第31回は最優秀賞。第61回滝廉太郎記念全国高等学校声楽コンクール全国大会第3位。2008年2月鹿児島県教育委員会より「いさいき教育活動賞」授与。東京藝術大学卒業時、同声会新人賞受賞。第71回南日本音楽コンクールグランプリ。副賞にて鹿児島交響楽団「第99回定期演奏会」共演。第2回名古屋イタリアオペラコンクール最優秀賞。副賞にてイタリアミラノCasa di Verdi コンサート出演。第50回鹿児島市春の新人賞受賞。2019年、2025年かごしま県民第九ソプラノソリストを務める。



音楽（邦楽）／篠笛

せとぐち

るみこ

瀬戸口 留美子 さん



- 曾於市出身、鹿児島市在住。鹿児島県立松陽高等学校音楽科、大分県立芸術文化短期大学音楽科卒業
- 現在、鹿児島県立牧之原特別支援学校勤務
- 2004年、篠笛奏者として活動を始める。その後国内外で数多くの公演やレコーディングに出演
- 鹿児島県唯一の篠笛奏者として、篠笛の可能性を追求し、邦楽のみならず、舞踊、朗読、ジャズ他多様なジャンルとコラボレーション、幅広く活躍している。
- 篠笛ワークショップ講師として普及活動や学校芸術鑑賞公演に積極的に取り組み、地域の文化振興に貢献している。
- 定期的にリサイタルを開催し、和楽器の魅力を発信、伝統文化の継承発展と裾野拡大に努めている。
- 邦楽の新たな価値を創り出す活動を継続されており、今後ますますの活躍が期待される。

